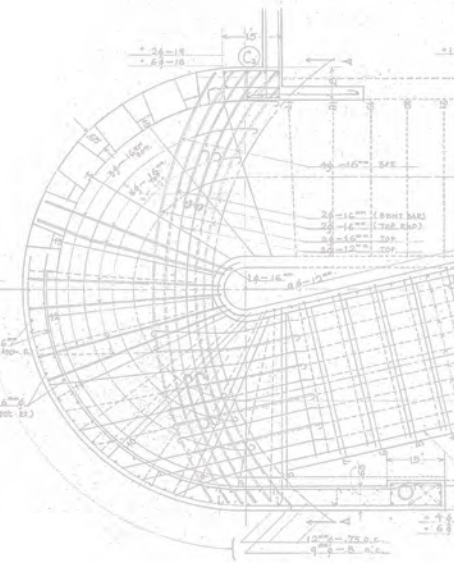


武蔵野の 文化住宅と モダニズム 建築

令和元年
7月27日(土) — 9月26日(木)



【使用画像（敬称略）】①旧赤星銃馬邸（撮影：清水龍）②東京女子大学チャペル・講堂（画像提供：東京女子大学）③東京女子大学外国人教師館 竣工当時（画像提供：東京女子大学）④南山邸 成蹊学園本館階段（画像提供：成蹊学園広報グループ）⑤矢田邸 藤間兼音楽室（撮影：井上祐一）⑥東京女子大学ライシャワー館 竣工当時（画像提供：東京女子大学）⑦東京女子大学安井記念館（画像提供：東京女子大学）⑧巴里院 竣工当時（駒形勝弘所蔵）⑨日本獣医生命科学大学1号棟（旧東中市麻布区役所）（画像提供：日本獣医生命科学大学）⑩成蹊学園本館移転式（画像提供：成蹊学園史料館）⑪瀧家住宅 西洋館 音景図（旧赤星銃馬邸階段詳細図（レーモンド設計事務所所蔵） ※掲載している画像類にはクレジット表記の無いものであっても著作権の生じているものがあります。画像の無断転載を禁止します。

入場
無料

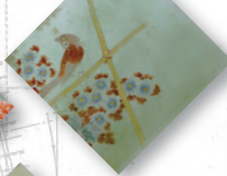
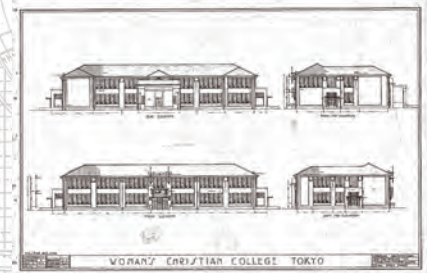
武蔵野の 文化住宅と モダニズム 建築

入場
無料

かつての農村風景から今につながる近代の武蔵野の姿が形づくられるようになったのが、大正期から昭和初期でした。当時の武蔵野には東京市内に通勤する勤め人たちの文化住宅や移転してきた学校のモダニズム建築が建てられました。

文化住宅やモダニズム建築にはさまざまな内容や表現形態があります。本展覧会では、大正期から昭和初期の生活様式の変化に伴い洋風の要素を取り入れた、それまでには無かった新しい住宅を文化住宅、近代の合理的・機能的な理念に基づいて設計、建築された大正期から昭和初期の建築物をモダニズム建築とします。

本展覧会では、武蔵野市域を中心に、文化住宅やモダニズム建築を紹介します。大正期から昭和初期の武蔵野の歴史に理解を深めるとともに、当時の建築物の魅力を感じていただけから幸いです。



関連イベント

無料!!

① 講演会「武蔵野の街と建物を読み解く ～吉祥寺・三鷹・武蔵境の原図の誕生～」

日時 9月8日(日) 午前10時～11時30分
講師 初田 香成 氏 (工学院大学建築学専攻教授)
対象 中学生以上 50名 (※定員をこえた場合は抽籤)
会場 武蔵野ふるさと歴史館
申込み 8月31日(土) ※必着

申込みフォーム▶



② 高校生ボランティア 街並み建物調査

高校生のみなさん自ら街に向かい、街の歴史とその魅力を発見していただき、その成果を武蔵野ふるさと歴史館に還元していただくイベントです。
・レクチャー「文化財や古い建物って、なぜ大切な?」
・吉祥寺東町付近の調査・矢田部邸・演家住宅西洋館の見学/報告会 等
※イベント終了時には、歴史館の「ボランティア活動修了書」を発行します。

日時 8月7日(水) 午前10時～午後2時30分
8月8日(木) 午前9時～午後1時(2日間)

講師 田口 純子 氏 (東京大学大学院情報学環助教)
対象 高校生 20名程度 (※先着順・必ず2日間とも参加可能な方)
会場 武蔵野ふるさと歴史館 及び市内
費用 移動交通費(ムベィなど)
申込み 8月3日(土) ※必着

申込みフォーム▶



③ 展示解説

企画展担当学芸員等による解説

日時 8月3日(土)・8月25日(日) 午後1時～各回30分程度
会場 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室 他
申込み 不要 ※展示室前にお集まりください

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始 特別休館日

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵野駅より徒歩10分/ムベィバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ/駐車場スペースはございません(高齢者・車椅子をご利用の方はご相談ください)



[HP] http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/

[Facebook] <https://www.facebook.com/musashino.rekishikan/>

[Twitter] https://twitter.com/musashino_reki

●HP



●Facebook



●twitter



イベントごとにQRコードをお申込みください。